

大阪・関西万博における催事企画・運営等業務仕様書

1. 業務名称

大阪・関西万博における催事企画・運営等業務

2. 業務目的

大阪・関西万博は令和7年（2025年）4月13日から半年間開催され、約2,820万人の来訪者が見込まれており、その効果を最大限神戸経済に取り込むため、万博の来訪者を神戸への誘客に繋げていくことが重要である。

本市においても、阪神・淡路大震災から30年を迎えるとともに、神戸空港の国際化やアリーナの開業、三宮再整備が進捗するなど、未来に向けて変わる神戸の魅力を発信する機会として、万博会場内での催事実施に向けた企画・検討をこれまで行ってきた。

については、本市催事の企画内容をより具現化するとともに、催事実施に向けた準備・調整や当日の運営等の業務を委託するものである。

3. 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日までとする。

4. 委託契約金額の上限額

金50,000,000円（消費税及び地方消費税の額を含む。）

5. 委託業務内容

「6. 催事に関する情報」をもとに、本市催事の企画内容をより具現化するとともに、催事実施にあたって必要な準備・調整、及び催事会場の運営・設営撤去を行うこと。

なお、今年度策定する催事計画書を契約締結時に本市より提供するため、企画内容の詳細を確認のうえ、必要な業務を遂行すること。

（1）催事実施にあたって必要な準備・調整

①出展企業等との調整

- ・出展企業、アーティスト、スタッフ等と催事への出展・出演に向けた調整を行うこと。
- ・催事会場のスタッフとして、市内大学生をボランティアにて募集すること。

②必要なコンテンツ等の制作

（ア）動画コンテンツ

- ・催事会場内で放映する動画コンテンツを制作すること。
- ・動画コンテンツの制作にあたり、絵コンテの作成や必要な素材収集・ロケ等を行うこと。

（イ）MIRAI KOBE CAMPUS での展示物

- ・ギャラリーEast内に設置するウォールアートを制作すること。
- ・制作にあたっては、デジタルアーカイブ化や、万博終了後の市内施設での展示などの活用を念頭においたものとする。
- ・展示物について、ギャラリーEast内に納品すること。

（ウ）その他必要な設置物・装飾等

- ・その他、催事実施にあたり必要な催事会場の設置物や装飾等について、本市と協議のうえ、準備すること。

(エ) 広報

- ・より多くの方に催事会場に来場してもらえるよう、必要な広報物のデザインを本市と協議しながら作成すること。また、適宜デザインのリサイズを行うこと。
- ・必要に応じて効果的・効率的な広報を検討すること。

(2) 催事会場の運営・設営撤去

- ・催事当日の会場運営・設営撤去、及び催事会場周辺の来場者誘導を行うとともに、必要な安全管理対策を行うこと。
- ・催事が円滑且つ安全に遂行できるよう運営マニュアルの作成、当日及び前日の準備に必要なスタッフ及び資機材等を確保し、配置すること。
- ・催事の進行に必要な台本の作成及び催事の進行を行うこと。進行方法は、本市と打ち合わせを行うこと。
- ・催事終了後、各会場内、各会場敷地内の清掃を行うこと。なお、催事開催に伴い発生したごみ等は受託事業者において処分すること。
- ・催事実施にあたり、2025年日本国際博覧会協会へ提出及び申請が必要な書類について、本市と協議のうえ、イベント管理システム等で手続きを行うこと。
- ・催事終了後、来場者数を本市に報告すること。

(3) その他業務

- ・委託契約締結後、10営業日以内に本委託事業実施に向けた業務スケジュール表を、本市に提出すること。
- ・定例会を月2回以上実施し、全体の進捗を報告すること。また、本市からの指示により本市催事関係者との打ち合わせ日程を調整し、適宜打ち合わせを開催すること。

6. 催事に関する情報

(1) 実施期間

令和7年8月1日（金）から令和7年8月3日（日）

※設営は令和7年7月31日、撤去は令和7年8月3日の催事終了後に行うこと。

(2) コンセプト

「KOBE COLOR～神戸のいま、そして未来へ～」

大阪・関西万博は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、人々がアイデアを交換し未来社会を共創する場、先端技術など新しいアイデアを発信する場として開催される。

本コンセプトは、大阪・関西万博のテーマを踏まえながら、特定の神戸の魅力について発信するのではなく、大阪や京都にはない文化・産業等の多彩な魅力を国内外の方に体感いただくとともに、震災から復興し、未来に向けて変わる神戸を、若者、神戸ゆかりのアーティスト、企業など様々なパートナーと共創しながら発信していくことを表現したものの。

(3) 催事内容

ギャラリーEast 及びポップアップステージ南において、以下内容での発信を計画しており、当日の効果的な催事開催に向けて、本市と協議しながら本内容をより具現化していく。

①ギャラリーEast

会場を以下3つのゾーンに分割し、各ゾーンが一体となった神戸らしい空間を演出。あわせて、来場者がくつろげるよう、ゆとりをもったスペースも創出する。

(ア) Visual Journey

- ・会場内にキューブ型のLEDビジョンを設置し、一体感ある空間映像演出を提供。
- ・動画の内容は、神戸の発展と震災からの復興、いまの魅力について、ストーリー性をもった4～5分程度の映像を放映。

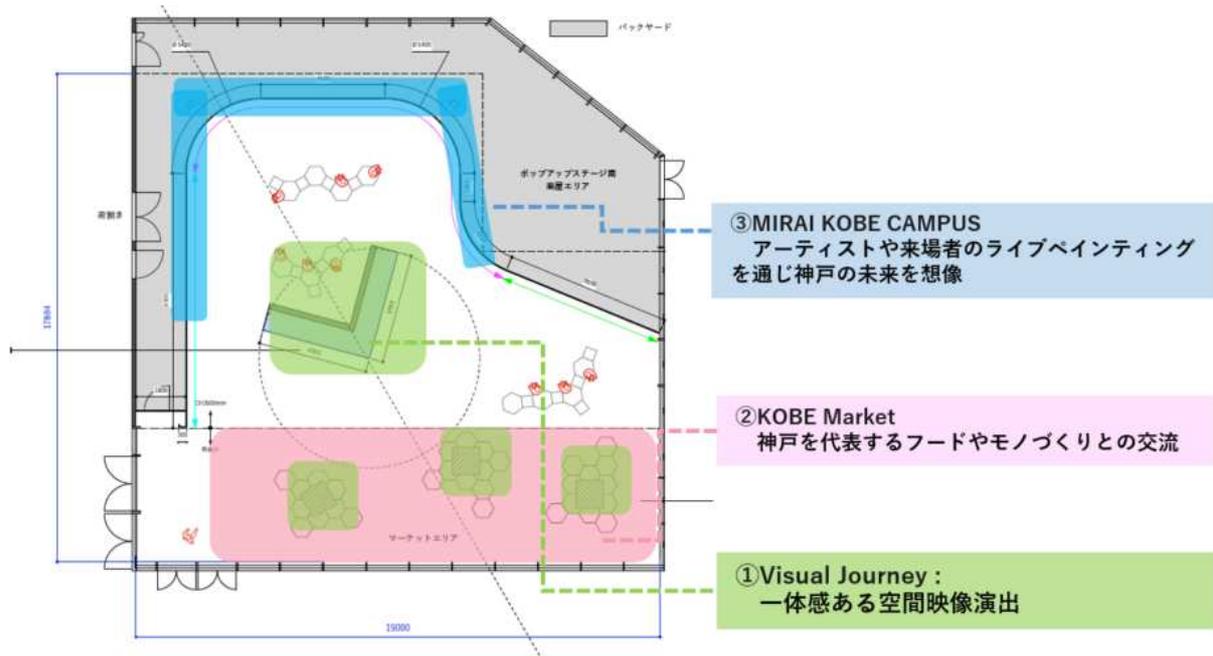
(イ) KOBE Market

- ・神戸商工会議所と連携し、市内企業に協賛いただき、神戸を支える産業について、以下の視点などを踏まえ発信する。
 - まち×食を味わう
歴史的な街並み×食べ歩きという観点で、試飲・試食の提供
 - モノづくりへの情熱
神戸の職人のモノづくりへの取り組みを紹介するとともに、地場産品の過去から今に至る変遷の展示・発信
 - 未来を想像する
神戸を代表する先端技術を発信し、神戸の未来を想像
- ・出展企業は10～15社程度。
- ・催事会場で使用する機材・資材等についても、市内企業から協力を受けること。

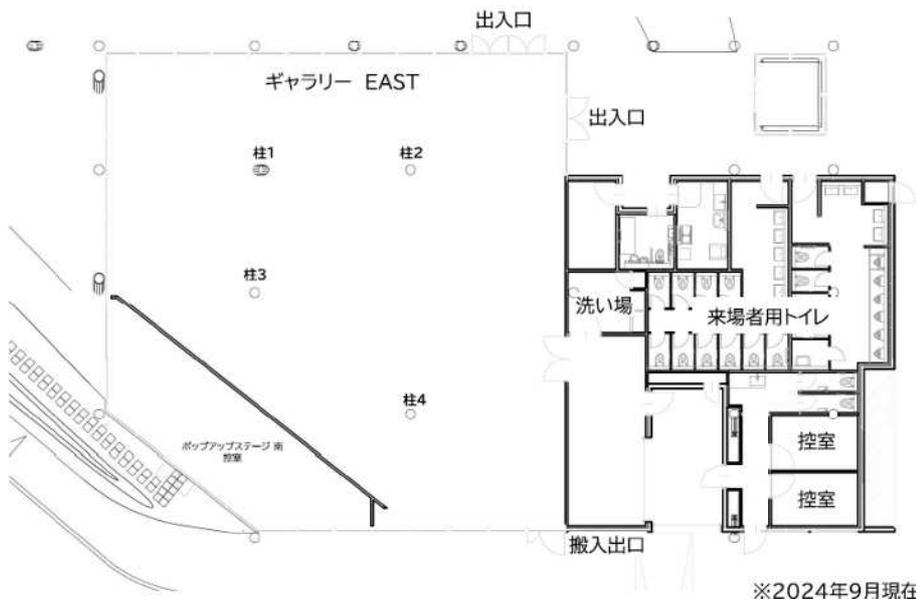
(ウ) MIRAI KOBE CAMPUS

- ・神戸ゆかりのアーティストや来場者とともに、「未来の神戸」をデザインする体験を以下の視点で提供。
 - アーティストによるライブペイント
神戸ゆかりのアーティストによるライブペイントを実施し、「未来の神戸」を表現
 - シンボルフォトスポット
ポートタワー等、神戸をモチーフにしたフォトスポットを設置し、来場者に神戸らしい体験を提供
 - 来場者参加型のウォールアート
会場内に設置されたウォールアートを背景に、来場者が自由にペイントすることを通じて、未来の神戸を想像

(ギャラリーEast内 ゾーン案)



(施設平面図)



○施設概要

建築概要	鉄骨造
展示面積	約 300 m ²
展示場サイズ	間口 約 20m / 奥行 約 20m / 高さ 約 3.5m
設備概要	可動式展示壁、照明用ダクトレール、ピクチャーレール、展示照明、放送設備など
付帯設備	控室、洗い場など

○照明設備一覧

設備	展示照明器具	LED スポットライト (展示用照明)
----	--------	---------------------

②ポップアップステージ南

以下（ア）～（オ）の視点などを踏まえ、アーティスト等によるパフォーマンスを実施することで、神戸らしいストーリー性をもったステージイベントとする。

（ア）MUSIC

ジャズ等、神戸ゆかりの音楽による国際色豊かなパフォーマンスを実施

（イ）復興

阪神・淡路大震災から30年を迎える節目の年として、未来を担う若者たちによるダンスパフォーマンスを実施

（ウ）他都市連携

神戸空港の国際化を踏まえて、神戸以西の他都市（淡路島3市・香川県）と連携したステージパフォーマンスを実施

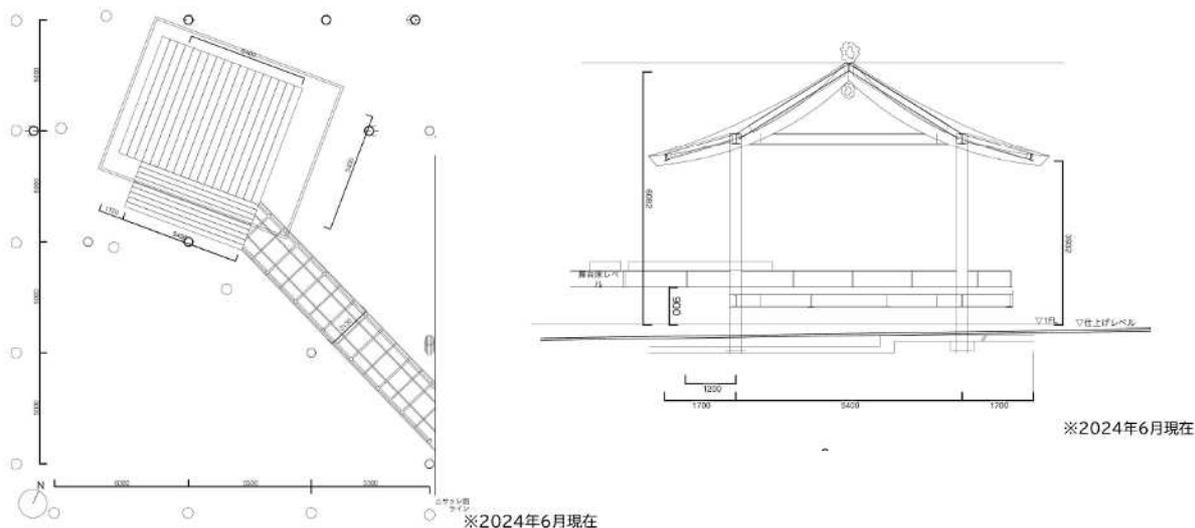
（エ）NIGHT TIME

ナイトタイムエコノミーの魅力を発信する取り組みとして、ステージパフォーマンスを実施

（オ）未来に向けて

神戸のまちの更なる発展に向けて、市内で活躍するアーティスト（KOBE まちなかパフォーマンス）等によるパフォーマンスを実施

（施設平面図）



○施設概要

建築概要	鉄骨造
展示面積	約 50 m ²
舞台形式	屋根付き屋外ステージ ※ステージと展示場エリアを接続する専用通路あり
付帯設備	控室

○音響設備一覧

音響	メインスピーカー	コラム型アレイスピーカー 1式 サブウーハー 1式
	モニタースピーカー	2Wayスピーカー 一式
	デジタルミキシングコンソール	1式
	CD/メモリーデッキ	2台
	ワイヤレスマイク	ハンドマイク 4本、ピンマイク 4本 ※電波使用の関係で最大4波のみ使用可

○照明設備一覧

照明	LED パーライト	26 台
	LED フラットライト	14 台
	LED BAR ライト	12 台
	調光操作卓	AVO Quartz

○舞台設備一覧

床面	檜板	耐荷重 300kg。設置物には養生が必要。
天井	サンドリーム（半透明）	ライティングによる演出が可能
観覧エリア	歩行者用インターロッキング	椅子以外の設置不可

(4) 来場者目標数

15,000名（3日間計）

(5) 特記事項

詳細の催事計画については、契約締結時に本市より提供する。

7. 業務の進捗報告・成果品

- (1) 業務の進捗に応じて、定期的に神戸市に対して報告、調整を行うこと。
- (2) 本市から求めがあった場合は、業務の進捗状況及び調査・検討中の内容等に関して本市に対して報告を行うこと。また、最終報告後、速やかに成果内容の報告を行うこと。
- (3) 本業務の成果品を作成し、各納品日までに納品すること。成果品の納入後、内容に不備等があった場合には、速やかに受託者の負担で補正等すること。

納品物	納品日	提出方法
業務スケジュール表	契約締結後 10 営業日以内	電子データ 1 式
催事実施にあたって必要なコンテンツ等	令和 7 年 7 月 31 日	現物 電子データ 1 式
催事会場運営マニュアル (ギャラリーEast、ポップアップステージ南)	令和 7 年 7 月 31 日	電子データ 1 式

催事進行台本 (ポップアップステージ南)	令和7年7月31日	電子データ1式
業務報告書	令和8年3月31日	現物 電子データ1式

8. 留意事項

- (1) 本業務により作成された成果品等の著作権は、本市に帰属するものとする。
- (2) その他、仕様書に定めのない事項については、必要に応じて双方協議して定める。
- (3) 業務の遂行にあたっては、本市の「神戸市情報セキュリティポリシー」及び「情報セキュリティ順守特記事項」を遵守すること。なお、「神戸市情報セキュリティポリシー」及び「情報セキュリティ順守特記事項」については、以下のホームページを参照すること。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a06814/shise/jore/youkou/0400/policy.html>